小6理科 月と太陽 No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　太陽の表面を観察したときに見られる、まわりよりも温度が低いために黒いしみのように見える部分を何といいますか。

○ 黒点　○ クレーター　○ コロナ　○ プロミネンス

問2　月が太陽と同じ方向にあるため、地球から月がまったく見えなくなる状態のことを何といいますか。

○ 満月　○ 新月　○ 三日月　○ 半月

問3　地球から月を見たとき、月の明るく輝いて見える部分について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 月が自分で熱を出して赤く燃えている部分。
○ 地球から見て、太陽の光が当たっていない部分。
○ 地球から見て、太陽の光が当たっている部分。
○ 地球の影が当たって暗くなっている部分。

問4　太陽の表面にある黒点が、まわりの部分よりも黒いしみのように見えるのはなぜですか。

○ 太陽の光がさえぎられてかげになっているため
○ まわりの部分よりも温度が高いため
○ 太陽の表面に大きなくぼみがあるため
○ まわりの部分よりも温度が低いため

問5　毎日、太陽が沈んだ直後に月を観察すると、月の形が大きくなるにつれて、見られる月の位置はどのように変わっていきますか。

○ 東の空から南の空、西の空へと変わっていく。
○ 西の空から南の空、東の空へと変わっていく。
○ 南の空から東の空、西の空へと変わっていく。
○ 毎日、同じ位置から全く動かない。

問6　月の表面の状態や光り方の特徴について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 全体が厚い氷でおおわれた固体で、自分から光を出して光っている。
○ 気体でおおわれていて、自分から強い光を出して光っている。
○ 冷たい水や空気でおおわれていて、太陽の光をすべてすいこんでいる。
○ かたい岩石や砂でおおわれた固体で、太陽の光を反射して光っている。

問7　月が、新月から始まって、三日月、上げんの月、満月、下げんの月、そしてまた新月というように、光っている部分の形が変わって見える現象を何といいますか。

○ 月の温度の変化　○ 月の表面の変化　○ 月の形の変化　○ 月の重さの変化

問8　太陽を直接見ると目をいためてしまうため、太陽を安全に観察するときに使う道具は何ですか。

○ しゃ光プレート　○ 虫めがね　○ 方位じしん　○ 温度計

問9　地球から見た太陽と月の大きさにあまりちがいがないのはなぜですか。

○ 太陽のほうが月よりも地球からずっと近い位置にあるから
○ 太陽のほうが月よりも地球からずっと遠い位置にあるから
○ 太陽と月は地球からまったく同じ距離にあるから
○ 太陽と月は実際の大きさがまったく同じだから

問10　地球から月を見たとき、月が光って見える方向には、何がありますか。

○ 北極星　○ 宇宙のちり　○ 太陽　○ 地球の影